

「授業づくりグループワーク」と「プログラミング体験」は YouTube でも紹介中！

# そもそも 教育の情報化 とは？

知的障害特別支援学校の算数２段階「図形」を題材とし、授業づくりの演習を行いました。ただし、使えるアプリは「カメラ」「アルバム」だけ…。学習指導要領解説を確認しながら、それぞれで「本時の目標」を設定し、達成のための方法を「分かる」「できる」の２視点で考えました。オンライン掲示板型ツール「Padlet」でお互いの考えを共有し、グループでの意見交換も行いました。メンバー同士で操作方法を教え合いながら考えを共有することで、様々な「カメラ」や「アルバム」の使い方のアイデアが飛び交っていました。

## 🔗「プログラミング体験」

### 小学校におけるプログラミング教育

・2020年プログラミング教育の必修化

- 1.「プログラミング的思考」を育むこと
- 2.プログラムの動きやよさ、情報社会がコンピューターなどの情報技術によって支えられていることなどに気づくことができるようにするとともに、コンピューターなどを上手に活用して身近な問題を解決したり、よりよい社会を築いたりしようとする態度を育むこと
- 3.各教科などの内容を指導する中で実施する場合には、各教科などでの学びをより確実なものとする

「小学校プログラミング教育の手引き（第三版）」文部科学省

### 実際に体験してみよう



Micro:bit（教育用コンピュータ）の体験を行いました。小学校を例に「プログラミング教育」の目的に触れた後、基本的なプログラムを作成しました。後半では、グループごとに「うみ」の合奏にチャレンジしました。

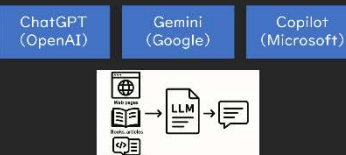
## 🔗「特別支援教育と生成A I」

### 生成A Iとは

- ・A Iの中でも「コンテンツを創造する」ことに特化したもの。
- ・文章、画像、音声、動画など、何かを新しく「生成」することができるA I

ChatGPT (OpenAI) Gemini (Google) Copilot (Microsoft)

### 主な生成A I



### 校務における生成A I活用

<b>文書作成補助</b> 文書作成時のアイデア出し、文書作成時の文法チェック、文書作成時の文意チェック、文書作成時の文意チェック、文書作成時の文意チェック	<b>検索・情報収集</b> 検索エンジンやデータベースの活用、検索エンジンやデータベースの活用、検索エンジンやデータベースの活用、検索エンジンやデータベースの活用	<b>会議・研修支援</b> 会議や研修の進行管理、会議や研修の進行管理、会議や研修の進行管理、会議や研修の進行管理
<b>教材作成補助</b> 教材作成時のアイデア出し、教材作成時の文法チェック、教材作成時の文意チェック、教材作成時の文意チェック	<b>学習支援</b> 学習者の学習進度の把握、学習者の学習進度の把握、学習者の学習進度の把握、学習者の学習進度の把握	<b>評価・指導支援</b> 学習者の学習成果の評価、学習者の学習成果の評価、学習者の学習成果の評価、学習者の学習成果の評価

今年は初めて生成A Iの内容を取り入れました。ゲストアカウントの使用のため演習が不十分でしたが、生成A Iでできることや、使用する上で気を付けるべきことなど、基本的な事柄を研修することができました。

## 🔗事後アンケートより（原文のまま掲載）

例年タイミングが合わず、念願の参加でした。得られるものが多く、眠い中運転してきて参加して良かったです。ありがとうございました。（小中）

今まで参加したI C Tの研修の中で一番ためになりました。ありがとうございました。（小中）

特別支援教育でI C Tをどのように使うのかずっと悩んでいました。市町の研修ではわからなかったことが多くあり、参加できて良かったです。（小中）

I C Tの活用の幅が広がったように感じます。教師の立場だけでなく、生徒の立場も考えてわかるを増やしたいと思いました。生成A Iもどんなものか今ひとつわかっていなかったのも、とても分かりやすかったです。（小中）

授業の中でI C Tを使うものの、教育における有効性や必要性に漠然と「これでいいのだろうか」という疑問を持つことが多くありました。今日の「分かる」と「できる」の2つの視点をこれからの授業実践で考えていきたいと思います。（小中）

I C T活用は「わかる」「できる」の教師と子供達との相互関係の間に繋ぐものという表現がとてもわかりやすく、今後の授業づくりの参考になると思います。またA Iやプログラミングも積極的に活用したい。（特別支援）

今までいろんなところで聞いてきた内容が、一本の線に繋がったような感覚がありました。I C Tって何なのか、何のために使うのか、具体的な使い方などが分かって、大変良かったです。（特別支援）

中原特別支援学校  
特別支援教育におけるI C T活用に係る公開研修会

令和7年  
10月6日(月)  
14:00~16:30

**青木 高光 氏**

**特別支援教育におけるI C T活用**

オンライン(Zoom)

学校法人西軽井沢学園 さやか星小学校 校長  
NPO法人ドットプロジェクト プロジェクト代表理事

10月6日（月）に、特別支援教育におけるI C T活用に係る公開研修会を実施します。学校法人西軽井沢学園 さやか星小学校 校長 青木高光 氏を講師に迎え、オンライン（Zoom）でご講演いただきます。県内の学校には二次案内を发出しております。ぜひお申し込みください。

<詳細（本校 Web ページ内）>

<お申込み>



**\*特別支援教育でのI C T活用に係るご相談、研修依頼にも応じます\***

【TEL】 0942-94-3575

【Mail】 nakabarutokubetsushien@education.saga.jp

【窓口】 地域支援部 原野 ※お問い合わせの際に「I C T活用に係る相談」とお伝えください。

© 2025 Saga Pref. Nakabaru Special Needs School

※学校 Web ページにも掲載しています。 <https://www.education.saga.jp/hp/nakabarutokubetsushien>